

令和8年度 一宮市立千秋小学校 教育目標

(1) 本校の教育目標

児童の能力と特性を生かし、健康で、自ら学ぶ、心豊かな千秋っ子を育成する。

【めざす児童像】

・自ら学び考える子(知) ・明るく思いやりのある子(徳) ・健康でたくましい子(体)
「花いっぱい 友だちいっぱい 夢いっぱい」を合言葉に、学校・家庭・地域が連携して育てる。

【めざす学校像】

・明るい学校・・・元気なあいさつと笑顔があふれる学校
・美しい学校・・・花と緑がいっぱいで、掃除がいきとどいた学校
・楽しい学校・・・助け合い、励まし合う学校

(2) 経営方針

全職員が、共に学び合える高きに和する集団のもと、「花いっぱい 友だちいっぱい 夢いっぱい」を合言葉に、人間性豊かな児童の育成に努め、家庭・地域社会との連携を深め、信頼される学校づくりを推進し、ウェルビーイングの向上を図る。

ア 小中・小小連携して、基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、主体的・対話的で深い学びの授業をめざす。

イ 集団生活を通して社会の一員としての自覚や人間としての生き方について自覚を高め、自他の生命や人権を尊重する心を育む。

ウ 運動に親しませ、体力の向上を図るとともに、健康・安全に対する意識を高め、事故を未然に防止する態度と能力を育成する。

エ 教員の指導力の向上を図るとともに、家庭・地域と連携・協働して、開かれた学校づくりを推進する。

(3) 本年度の重点努力目標

ア 「確かな学力」の育成

- ・「学習の心構え5か条」をもとに、ルールやマナーを身につけさせ、学びに向かう姿勢を育てる。
- ・基礎的・基本的な学力の向上を図るため、ICT 機器を効果的に学習に生かし、定着と振り返りの時間の確保に努める。
- ・体験的な活動や問題解決的な学習を重視し、協働的に学ぶことの楽しさや成就感を味わわせ、思考力・判断力・表現力の向上を図る。
- ・人の意見や話を耳と目でしっかりと聞き、進んで自分の考えや思いを伝えることができる児童を育てる。
- ・教科担任制の導入により授業の質の向上、および複数教師による多面的な児童理解を図る。
- ・発達段階に応じたキャリア教育(生き方教育)を推進し、社会の一員として自分らしく生きる力を培う。
- ・障害のある児童への理解を深め、特性に応じたきめ細かな学習支援に努める。

イ 「豊かな心」の育成

- ・読み聞かせや読書週間の取り組みを推進し、読書の習慣と豊かな感性を育む。
- ・各教科等と関連づけた「道徳科の授業」の充実を図り、「思いやりの心」や「生命尊重」、「規範意識」を高める。
- ・人権教育・福祉教育・情報モラル教育などを通して、互いを認め合い尊重し合う心を育てる。
- ・あいさつや言葉遣い、廊下歩行など基本的生活習慣や社会のルール・マナーの定着を図る。
- ・地域での学習や体験を通して、日本の文化と伝統への理解を深めるとともに、他国の文化に対する理解を深める。
- ・潤いのある温かく美しい教育環境づくりに努める。

ウ 「健やかな体」の育成

- ・自分の体力に関心を持ち、生涯にわたって健康で生き生きとした生活を送るための基盤を培い、運動の習慣化を図る。
- ・「早寝、早起き、朝ごはん」の指導や食に関する指導を充実させることによって、望ましい生活習慣の定着を図る。
- ・生活安全、交通安全、災害安全などを意識させ、命を大切に、自ら安全に行動できる態度や習慣を育てる。

エ 「信頼される学校づくり」をめざして

- ・学校評価や行事後のアンケートを有効活用して、学校改善に努める。
- ・学校運営協議会を通して、学校・保護者・地域の連携・協働することによって、魅力あふれる学校づくりに努める。
- ・ウェブページや各種たより等で、情報発信を積極的にを行い、開かれた学校づくりに努める。
- ・働き方改革にかかる業務改善に努め、子どもたちと向き合う時間の確保に努める。